

～星をうたう心で～

ユン ドンジュ

詩人 尹東柱の信仰と

平和への思い

尹東柱（1917～1945） 今年没後 80 年を迎えた韓国の詩人

おはなしと詩の朗読 井田 泉 司祭

朗読 薄井良子

演奏 トネリコ（Sop. 山取陽子 Org. 齋藤佳子）

2025 年 12 月 13 日（土）午後 2 時開演

日本聖公会 奈良基督教会 礼拝堂（入場無料）

近鉄奈良駅下車 徒歩 3 分または JR 奈良駅下車 徒歩 10 分

（東向き商店街内 親愛幼稚園併設）

◆お問い合わせ：090 6985 1231（平野） 奈良基督教会地図 QR コード



～ 星をうたう心で ～ 詩人 ^{ユン ドンジュ} 尹東柱の信仰と平和への思い

尹東柱（ユン・ドンジュ）は、1917年に生まれた韓国・朝鮮の詩人です。



平壤、ソウルのキリスト教系学校に学び、立教大学に入学。同志社大学に移った後、ハンゲルで詩を書いたことなどから治安維持法違反容疑で逮捕され、1945年、福岡刑務所で獄死しました。満27歳でした。その死から80年を迎える今年、彼の生涯をたどりつつ、珠玉のような詩を音楽とともに味わうひと時を持ちたいと思います。

代表作「序詩」は1948年に出版された詩集「天と風と星と詩」の冒頭に書かれています。

「新しい道」は尹東柱の葬儀（1945年3月6日）で朗読されました。

尹東柱の美しく純粋な詩の数々は多くの人々に感動を与え続けています。

序詩 一九四一・一一・二〇

死ぬ日まで天を仰ぎ
一点の恥なきことを、

木の葉に起こる風にも
わたしは苦しんだ。

星をうたう心で
すべての死んでゆくものを
愛さなければ

そしてわたしに与えられた道を
歩みゆかねば。

今夜も 星が 風にさらされる。

新しい道 一九三八・五・一〇

川をわたって森へ
峠を越えて村へ

昨日も行き、今日も行く
わたしの道、新しい道

タンポポが咲き、かささが飛び
娘が通り、風が起こり

わたしの道はいつも新しい道
今日も……明日も……

川をわたって森へ
峠を越えて村へ

井田 泉 訳

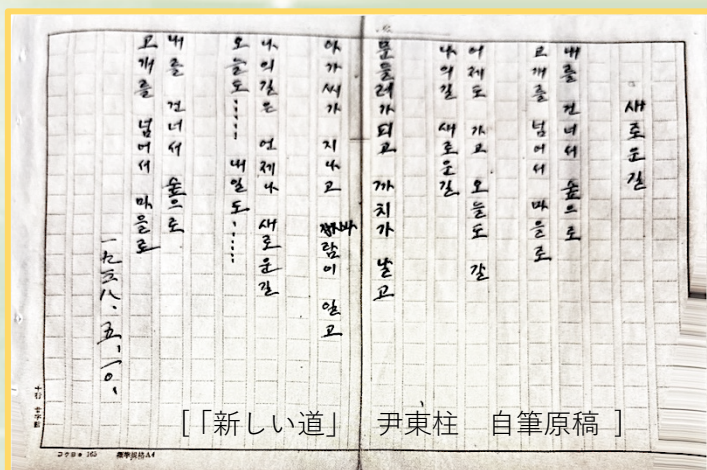
いだ いずみ

井田 泉 司祭 プロフィール

1950年滋賀県大津市に生まれる。大阪外国語大学朝鮮語学科、同志社大学大学院神学研究科、聖公会神学院に学ぶ。日本聖公会下鴨基督教会牧師、立教大学文学部助手、聖公会神学院専任教員、京都復活教会牧師、京都聖三一教会牧師を歴任。2020年奈良基督教会牧師・親愛幼稚園園長を最後に定年退職。尹東柱を偲ぶ会会員。

著書：『主の祈り』下鴨基督教会 『日韓キリスト教関係史資料Ⅱ、Ⅲ』（共編訳）新教出版社
『これが道だ、これに歩めーイザヤ書による説教』・『あなたは何を見るかーエレミヤ書講話』かんよう出版

ホームページ： <https://johnizaya.com>



「新しい道」 尹東柱 自筆原稿